

「教育サービスの国際規格を策定 - 国際標準化機構 - 」日本経済新聞 2010年9月10日朝刊を読む

教育サービスの国際規格を策定 - 国際標準化機構 -

1. 工業製品やサービスの世界標準をつくる国際標準化機構(ISO、本部ジュネーブ)は、学習塾や語学教室など教育サービスの事業者を対象にした国際規格「ISO29990」を策定した。カリキュラムの設計や学習環境などサービスの質に関するものと、財務管理など経営に関するものの2本立てで、事業者にサービス向上や経営基盤の安定を促す。
2. 新規格に適合した運営企業は、顧客にサービスの質や経営の安定性を客観的基準で示すことができる。
3. 日本でも認証機関が2011年にも設立される見通し。

[コメント]

「ISO29990」の策定が、日本やアジア諸国の学習塾や予備校、スポーツクラブ、習い事などをはじめとするありとあらゆる民間教育機関にどのような影響を与えるか。まずは、その内容を正確に「理解」せねばと考える。

- 2010年9月10日 林 明夫記 -